



成人を祝う会



三陸新報にも大きく取り上げていただきましたので、すでにご存じの方も多と思います。

以前から、「二十歳の節目を晴れ着でお祝いしたいねえ。」という声がスタッフから上がっていたのですが、みなでお祝いをしたいという気持ちからスタートした行事です。いっぽとしても初めてのことだったので、戸惑うことが多かったのですが、自分ができることでお祝いしようという思いは皆同じです。スタッフが一丸となって取り組みました。こういうときのいっぽのチームワークはすごいです。本人や会場の飾り付け(晴れ着も着付けもバッチリ)、お祝いのメッセージやお菓子の準備など、みんなそれぞれに工夫を凝らして取り組みました。晴れ着姿を見て、ご両親が一番喜んでくださったのですが、お父さんの「この子の生きる意味をみつける事ができました。」ということばに、私たちも施設を運営する意義を見いだしました。子育てに苦戦している方々の力になりたいと思って始めた施設です。初心に戻って今後がんばろうと思えた行事でした。最初はお節介かな?という気持ちも頭をよぎったのですが、今はやってみてよかったと思えます。

新型コロナワクチン3回目の接種会場

障害のある子どもたちを対象に、3回目のワクチン接種の会場についてもいっぽで実施する方向で調整が進んでいます。いっぽの利用者でなくても接種可能ですし、1回目、2回目がよその会場だった場合も対応できる予定です。詳細は決まり次第お知らせするつもりですが、接種の希望がある場合は、早めにいっぽまでお知らせください。市役所と小児科に伝える必要がありますので。

拭き掃除始めました

土曜日や祝日など、長い時間をいっぽで過ごす日は、お掃除タイムを取り入れています。みんなでほうきを持って掃くことは皆上手になってきたので、今度は廊下のぞうきがけに挑戦してみました。みんなでやるのは楽しいんでしょうね。生き生きと取り組んでいます。たぶん、働いているという感覚ではなく、みんなと一緒に体を動かして楽しんでいるのが表情から分かります。



豆まき?

段ボールの鬼に、新聞紙を丸めた豆を当てました。男の子たちは大喜びで、思いっきり新聞紙の豆をぶつけていました。ひょっとしたら、ストレスという鬼をたくさん退治できたかも知れません。



わくわくマット

愛恵福祉支援財団様から寄贈いただきました。大きくて柔らかい素材でできているので、体を動かす運動にぴったりです。しかも、小学生だけでなく入学前のお子さんや生活介護の利用者まで、みんなで様々な工夫して遊ぶことができます。ナイスな大型遊具です。

事業所評価アンケート

福祉施設のサービス業務等の改善を目的に、毎年実施しているものです。多くの皆様に回答をいただいております。現在、集計中ですが皆様の声が改善につながります。集計結果は近日公開予定です。多くの方々の協力に感謝申し上げます。

絵本deえがお

気仙沼信用金庫様からいただきました。何と、英語文も一緒に書いてあります。一人2冊ずつ配布しました。

